

2018

あいち平和行進ニュース あるく

2018.6.8 (No.8) 発行: あいち平和行進共同連絡会 TEL: 052-932-3219 FAX:052-931-2651 愛知県原水協内
最新情報をチェック Blog: peacemarch-aichi.net

6月7日(木)

まとめ

- 津島市 → 愛西市 → 稲沢市コース 20km
- 行進参加 300人 ●沿道募金 27,251円
- ヒバクシャ国際署名 276筆 ●折り鶴 24,600羽

非核平和自治体に勇気をもたらって 平和行進は進んでいます

60年間続けた核廃絶への想いを共有したい



——津島市長

知崎愛労連事務局長は、「核兵器禁止条約が採択されたもと、核廃絶へと前進させるか、改めて問われています」と今年の平和行進の大きな意義について呼びかけられました。

市長・議長ともに挨拶があり、「60年間続けた核廃絶への想いを共有したい」日比市長、「核兵器は人間が作ったのであれば人間が無くすることができる」垣見議長と力強い激励をいただくとともに、行進にも参加しました。

広島・長崎を繰り返さない ——愛西市長

公民館で行われた集会では、愛西市長からのメッセージ、議長からあいさつを受けました。市長メッセージでは、非核宣言を行いそのもとで、中学生の広島の式典参加などの非核平和行政を参加者に披露し「広島・長崎を繰り返さない」と決意を語りました。愛西コース濱崎代表は、「禁止条約締結へ、平和行進でサインをする政府に転換させよう」と呼びかけました。全国通し行進の南さんは「今日のコースは非核のロードと教えられたが、自治体の対応や市民の反応などそれを実感できます」と感想を語りました。



被爆国としてその恐ろしさを一番わかっている ——稲沢市長

稲沢市役所玄関で行われた集会には、市長、議長が揃って参加。本日のコースは各自治体で行進に、市長・議長も参加していただき、平和行進が国民的な大運動だと実感できます。市長は、「被爆国として、その恐ろしさを一番わかっている国として、その悲惨さを伝える義務がある」と市役所ロビーや図書館で原爆パネル展示を行っていることや、中学生の広島への派遣を5年に1度から3年に1度に変えてきたことなど非核平和行政を報告しました。議長は、「実は、本日の行進に高校時代の教諭が参加している」と気持ちを込めて激励のあいさつをいただきました。市から、教育委員会を通じて小中学校から送られた折り鶴2000羽が行進団に手渡されました。



稲沢市では、市関係者が休憩場所を提供し、お茶のサービスまで

草の根のとりくみに変化を作る ——稲沢駅終結集会

本日終結集会は、JR 稲沢駅前で開催。恒例のおいしいスイカが振る舞われ、一日の暑さも吹っ飛びみなさん笑顔。コース責任者の山岸さんは、あいち平和行進での稲沢コースは17年目、自治体要請は33回目を数え、運動の積み重ねが変化を作っているとして、稲沢市は原爆

パネル展を8月に中学校や各支所で行っていること、原爆パネルを購入してきたこと、公園に「アンネフランク」のバラ植栽を実現してきたことを報告。今後、原爆2世のアオギリの植栽を要求していることを報告しました。草の根の運動を全国各地で大きく広げ、核兵器廃絶へ前進を作ろうと結びました。



戦争放棄のホウキを持ってアピール

みなと医療生協のみなさんが参加

本日のコースでは、みなと医療生協の関係者約20人が参加し、青年職員が署名カンパ隊で奮闘しました。署名にとりくんだ職員は「誕生日は8月6日で、小さな時から平和を考える機会がありました。今日の平和のとりくみを、今後にも活かしていきたい」と語りました。



本日：6月8日（金）のコース

- ①岩倉市 → 一宮市 → 江南市 岩倉市役所 (8:30 - 8:50) → 千秋病院 (10:10 - 10:30)
→ 浅野公園 (11:15 - 11:25) → 葵公園 (一宮市役所西 昼食 12:40 - 13:40)
→ 若年公民館 (14:40) → 江南市役所 (16:40 - 17:00)
- ②木曾川町 → 一宮市 木曾川庁舎 (10:15) → 一宮市役所 (①に合流)
- ③尾西市 → 一宮市 尾西庁舎 (10:30) → 一宮市役所 (①に合流)
- ④豊明市 前後駅前広場 (9:30 - 10:00) → コープとよあけ店 (11:30)